

## 【 瑞穂町 】 胃がん検診 平成26年度プロセス指標等一覧シート

## &lt; 国の指針に基づく胃がん検診の実施状況 &gt;

対象年齢 (40歳以上)	している
検査方法 (胃部X線検査)	している

## &lt; 住民の検診受診状況 &gt;

	男性	女性	男女計
該当年齢の人口	9,855	10,061	19,916
【東京都調査による対象者率(市町村部): 57.8%】			
実際の受診者数	256	305	561

## &lt; 国の指針に基づくもの以外の実施状況 &gt;

対象年齢以外の実施	していない
左記以外の検査の実施	していない

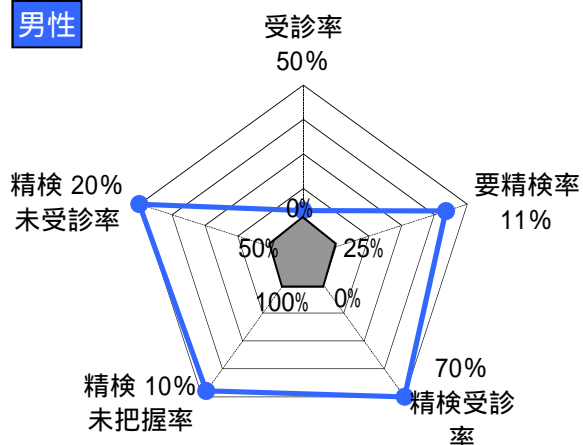
## &lt; 区市町村の受診率向上(精検含む)体制 &gt;

対象者の名簿を作成して台帳管理	している
個別に受診勧奨	していない
過去3年間の受診歴を記録	している
精検未受診者への精検受診勧奨	している

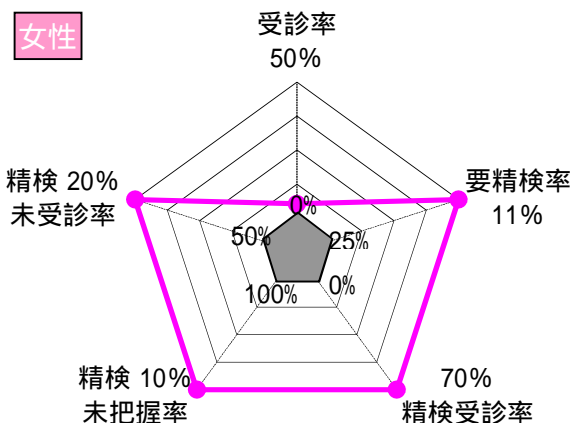
## &lt; がん検診の質を評価する指標(プロセス指標) &gt;

	あるべき値 (許容値等)	男性	女性	男女計
受診率	目標値50%	4.5%	5.2%	4.9%
要精検率	11%以下	13.3%	6.2%	9.4%
精検受診率	70%以上	79.4%	89.5%	83.0%
精検未把握率	10%以下	14.7%	5.3%	11.3%
精検未受診率	20%以下	5.9%	5.3%	5.7%
陽性反応適中度	1.0%以上	5.9%	0.0%	3.8%
がん発見率	0.11%以上	0.78%	0.00%	0.36%

## 男性



## 女性



## 【評価結果】

## &lt; 受診率 &gt;

『効果的ながん検診受診率向上の手引き』等を参考にして、受診率50%を目指す必要があります。

## &lt; 要精検率 &gt;

要精検率が高くなるほど、「要精検」といわれたが実際にはがんではなかった方(偽陽性)の割合が増える可能性があり、受診者に身体的・経済的・精神的負担をかけるなど、検診の不利益が拡大する恐れがあります。また、受診者特性の変化により要精検率が高くなる場合もあります。

## &lt; 精検未把握率 &gt;

精検未把握率が許容値達成まであと一歩です。自治体が行う対策型検診として、事業評価のために『要精検』となった方々のその後の状況把握を進めましょう。

## 【 瑞穂町 】 肺がん検診 平成26年度プロセス指標等一覧シート

## &lt; 国の指針に基づく肺がん検診の実施状況 &gt;

対象年齢 (40歳以上)	している
検査方法 (胸部X線検査及び喀痰細胞診)	している

## &lt; 住民の検診受診状況 &gt;

	男性	女性	男女計
該当年齢の人口	9,855	10,061	19,916
【東京都調査による対象者率 (市町村部) : 64.5%】			
実際の受診者数	255	276	531

## &lt; 国の指針に基づくもの以外の実施状況 &gt;

対象年齢以外の実施	していない
左記以外の検査の実施	していない

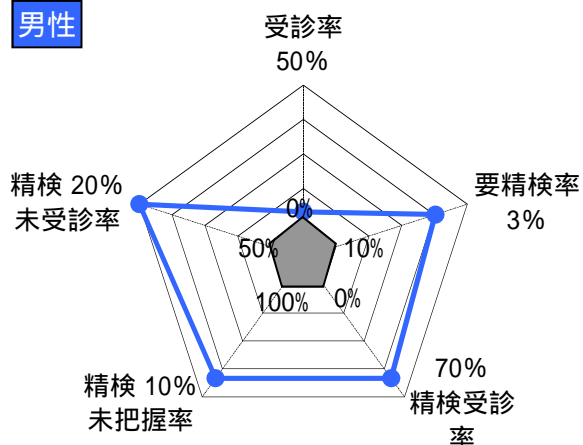
## &lt; 区市町村の受診率向上(精検含む)体制 &gt;

対象者の名簿を作成して台帳管理	している
個別に受診勧奨	していない
過去3年間の受診歴を記録	している
精検未受診者への精検受診勧奨	している

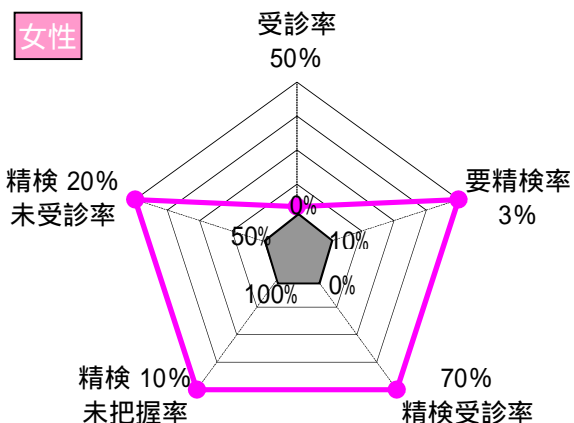
## &lt; がん検診の質を評価する指標(プロセス指標) &gt;

	あるべき値 (許容値等)	男性	女性	男女計
受診率	目標値50%	4.0%	4.3%	4.1%
要精検率	3%以下	4.7%	1.8%	3.2%
精検受診率	70%以上	58.3%	100.0%	70.6%
精検未把握率	10%以下	25.0%	0.0%	17.6%
精検未受診率	20%以下	16.7%	0.0%	11.8%
陽性反応適中度	1.3%以上	8.3%	20.0%	11.8%
がん発見率	0.03%以上	0.39%	0.36%	0.38%

## 男性



## 女性



## 【評価結果】

## &lt; 受診率 &gt;

『効果的ながん検診受診率向上の手引き』等を参考にして、受診率50%を目指す必要があります。

## &lt; 要精検率 &gt;

要精検率が高くなるほど、「要精検」といわれたが実際にはがんではなかった方（偽陽性）の割合が増える可能性があり、受診者に身体的・経済的・精神的負担をかけるなど、検診の不利益が拡大する恐れがあります。また、受診者特性の変化により要精検率が高くなる場合もあります。

## &lt; 精検受診率 &gt;

まずは許容値以上となるように、精検受診勧奨を行ってください。

## &lt; 精検未把握率 &gt;

高めの精検未把握率です。自治体が行う対策型検診として、事業評価のために『要精検』となった方々のその後の状況把握が必要です。

## 【 瑞穂町 】 大腸がん検診 プロセス指標等一覧シート

## &lt; 国の指針に基づく大腸がん検診の実施状況 &gt;

対象年齢 (40歳以上)	している
検査方法 (便潜血検査(二日法))	している

## &lt; 住民の検診受診状況 &gt;

	男性	女性	男女計
該当年齢の人口	9,855	10,061	19,916
【東京都調査による対象者率(市町村部): 62.0%】			
実際の受診者数	1,673	2,299	3,972

## &lt; 国の指針に基づくもの以外の実施状況 &gt;

対象年齢以外の実施	していない
左記以外の検査の実施	していない

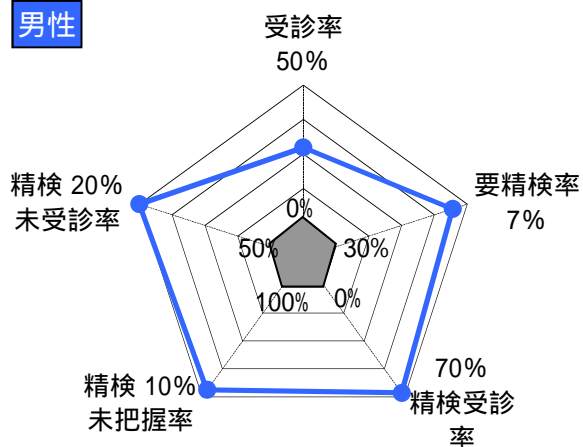
## &lt; 区市町村の受診率向上(精検含む)体制 &gt;

対象者の名簿を作成して台帳管理	している
個別に受診勧奨	していない
過去3年間の受診歴を記録	している
精検未受診者への精検受診勧奨	している

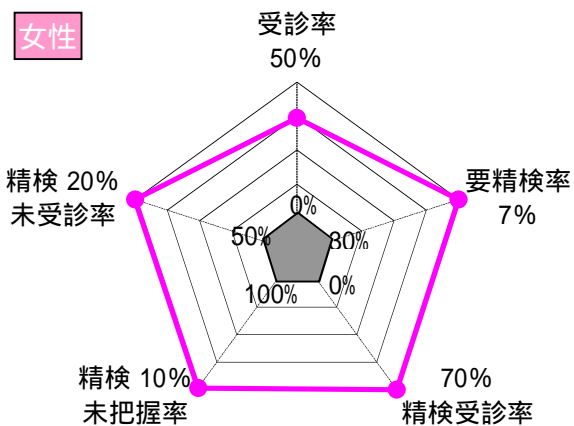
## &lt; がん検診の質を評価する指標(プロセス指標) &gt;

	あるべき値 (許容値等)	男性	女性	男女計
受診率	目標値50%	27.4%	36.9%	32.2%
要精検率	7%以下	9.6%	6.1%	7.6%
精検受診率	70%以上	67.5%	73.8%	70.4%
精検未把握率	10%以下	15.6%	11.3%	13.6%
精検未受診率	20%以下	16.9%	14.9%	15.9%
陽性反応適中度	1.9%以上	5.0%	5.7%	5.3%
がん発見率	0.13%以上	0.48%	0.35%	0.40%

## 男性



## 女性



## 【評価結果】

## &lt; 受診率 &gt;

『効果的ながん検診受診率向上の手引き』等を参考にして、受診率50%を目指す必要があります。

## &lt; 要精検率 &gt;

要精検率が高くなるほど、「要精検」といわれたが実際にはがんではなかった方(偽陽性)の割合が増える可能性があり、受診者に身体的・経済的・精神的負担をかけるなど、検診の不利益が拡大する恐れがあります。また、受診者特性の変化により要精検率が高くなる場合もあります。

## &lt; 精検受診率 &gt;

まずは許容値以上となるように、精検受診勧奨を行ってください。

## &lt; 精検未把握率 &gt;

精検未把握率が許容値達成まであと一歩です。自治体が行う対策型検診として、事業評価のために『要精検』となった方々のその後の状況把握を進めましょう。

## 【 瑞穂町 】 子宮頸がん検診 平成26年度プロセス指標等一覧シート

## &lt; 国の指針に基づく子宮頸がん検診の実施状況 &gt;

対象年齢 (20歳以上:隔年)	している
検査方法 (細胞診)	している

## &lt; 住民の検診受診状況 &gt;

	男性	女性	男女計
該当年齢の人口		13,624	
【東京都調査による対象者率(市町村部): 67.1%】			
実際の受診者数		605	

## &lt; 国の指針に基づくもの以外の実施状況 &gt;

対象年齢以外の実施	していない
左記以外の検査の実施	していない

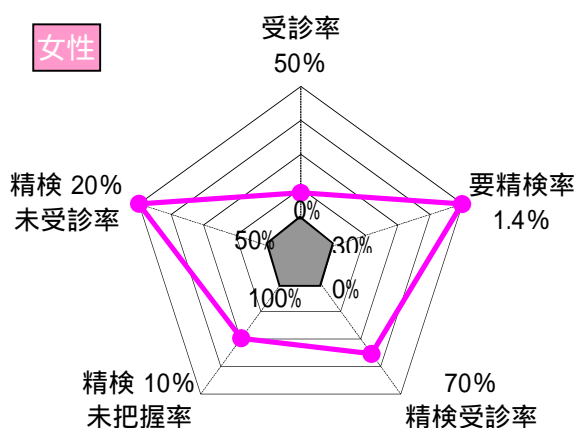
## &lt; 区市町村の受診率向上(精検含む)体制 &gt;

対象者の名簿を作成して台帳管理	している
個別に受診勧奨	していない
過去3年間の受診歴を記録	している
精検未受診者への精検受診勧奨	している

## &lt; がん検診の質を評価する指標(プロセス指標) &gt;

	あるべき値 (許容値等)	男性	女性	男女計
受診率	目標値50%		10.9%	
要精検率	1.4%以下		1.5%	
精検受診率	70%以上		44.4%	
精検未把握率	10%以下		55.6%	
精検未受診率	20%以下		0.0%	
陽性反応適中度	4.0%以上		0.0%	
がん発見率	0.05%以上		0.00%	

## 【評価結果】



## &lt; 受診率 &gt;

『効果的ながん検診受診率向上の手引き』等を参考にして、受診率50%を目指す必要があります。

## &lt; 要精検率 &gt;

要精検率が高くなるほど、「要精検」といわれたが実際にはがんではなかった方(偽陽性)の割合が増える可能性があり、受診者に身体的・経済的・精神的負担をかけるなど、検診の不利益が拡大する恐れがあります。また、受診者特性の変化により要精検率が高くなる場合もあります。

## &lt; 精検受診率 &gt;

まずは許容値以上となるように、精検受診勧奨を行ってください

## &lt; 精検未把握率 &gt;

精検結果が把握されておらず、自治体が行う対策型検診としての事業評価が困難です。『がん検診精度管理向上の手引き』等を参考にして問題点を整理し、早急に精密検査結果を把握できる体制を検討してください。

## 【 瑞穂町 】 乳がん検診 プロセス指標等一覧シート

## &lt; 国の指針に基づく乳がん検診の実施状況 &gt;

対象年齢 (40歳以上:隔年)	している
検査方法 (視触診及びマンモグラフィ)	している

## &lt; 住民の検診受診状況 &gt;

	男性	女性	男女計
該当年齢の人口		10,061	
【東京都調査による対象者率(市町村部): 73.1%】			
実際の受診者数		614	

## &lt; 国の指針に基づくもの以外の実施状況 &gt;

対象年齢以外の実施	していない
左記以外の検査の実施	していない

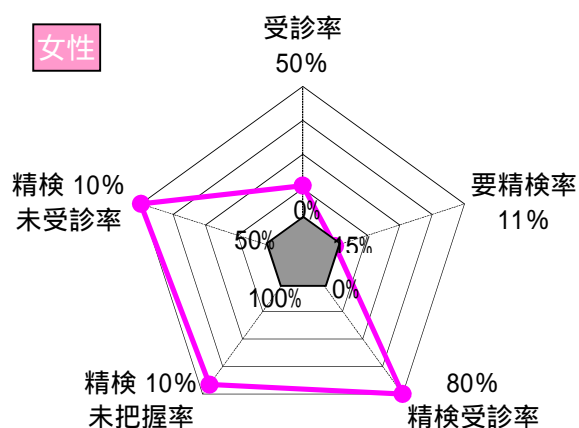
## &lt; 区市町村の受診率向上(精検含む)体制 &gt;

対象者の名簿を作成して台帳管理	している
個別に受診勧奨	していない
過去3年間の受診歴を記録	している
精検未受診者への精検受診勧奨	している

## &lt; がん検診の質を評価する指標(プロセス指標) &gt;

	あるべき値 (許容値等)	男性	女性	男女計
受診率	目標値50%		13.5%	
要精検率	11%以下		15.6%	
精検受診率	80%以上		82.3%	
精検未把握率	10%以下		17.7%	
精検未受診率	10%以下		0.0%	
陽性反応適中度	2.5%以上		4.2%	
がん発見率	0.23%以上		0.65%	

## 【評価結果】



## &lt; 受診率 &gt;

『効果的ながん検診受診率向上の手引き』等を参考にして、受診率50%を目指す必要があります。

## &lt; 要精検率 &gt;

要精検率が高くなるほど、「要精検」といわれたが実際にはがんではなかった方(偽陽性)の割合が増える可能性があり、受診者に身体的・経済的・精神的負担をかけるなど、検診の不利益が拡大する恐れがあります。また、受診者特性の変化により要精検率が高くなる場合もあります。

## &lt; 精検未把握率 &gt;

精検未把握率が許容値達成まであと一歩です。自治体が行う対策型検診として、事業評価のために『要精検』となった方々のその後の状況把握を進めましょう。